

# 「ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)」という 言葉をご存じですか？

働く全ての人たちが、「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動など「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる生き方のことです。

しかし、現実では「安定した仕事に就けず、経済的に自立できない」「仕事に追われ、心身が疲労している」「仕事と子育てや親の介護との両立が難しい」などの理由で、多くの人々が「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていないようです。

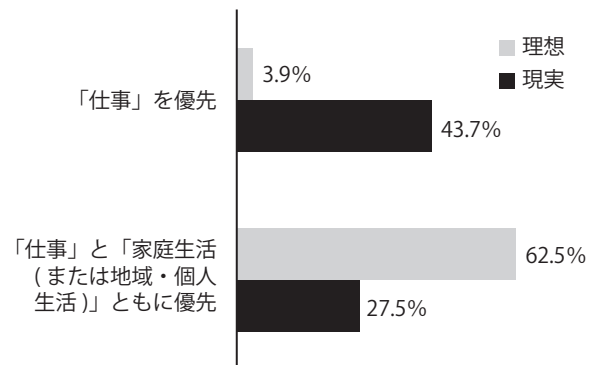
【問】人権・男女共同参画室(総和庁舎) ☎92-3111

仕事と生活の  
バランスを取りたい人が  
6割以上  
……  
現実には仕事優先が  
4割以上

## 理想と現実のギャップ

平成28年度に市が実施した「男女共同参画に関する意識調査」(無作為2,000人が対象)では、理想は『「仕事」と『家庭生活(または地域・個人生活)』ともに優先』という回答が合わせて6割以上でしたが、現実では「仕事を優先」という回答が4割以上と最も多く、理想と現実にギャップが見られます。

## 仕事、家庭生活、地域・個人の生活の優先度



平成28年度「男女共同参画に関する意識調査」(古河市)から抜粋



▲地域活動に参加する市民。日々を充実させ「ワーク・ライフ・バランス」を実現しよう！

## 実現に向けて

人生の各段階において多様な生き方を選べる「ワーク・ライフ・バランス」社会の実現に向けて、市民・企業・行政が連携し、「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識の解消や、長時間労働の削減を含めた「働き方の見直し」など、社会全体で意識改革に取り組むことが重要です。